

1 建設の趣旨

「エコフロンティアかさま」は、茨城県における総合的な廃棄物対策の一環として、循環型社会の形成に向けた廃棄物の適正処理を推進するため、廃棄物最終処分場の安定的な確保を図るとともに、本県の産業活動の健全な発展と県土の環境保全に寄与することを目的に公共関与による廃棄物処理施設として建設され、平成17年8月1日から業務を行っております。

また、国から「廃棄物処理センター」の指定を受けるとともに、法令よりも厳しい管理基準を設定し環境保全委員会における評価を受けて、県内の廃棄物を処理しております。

最終処分場は、国の構造基準を大きく上回る多重遮水構造を有するほか、浸出水の処理後は公共下水道に放流するなど高い安全性を確保しております。

溶融処理施設は、ダイオキシンの排出量を低く抑える構造となっており、高効率発電によるサーマルリサイクルやマテリアルリサイクルを行っております。

さらに、エコフロンティアかさまは、貴重な生物の生息する湿地を現況保全するとともに、廃棄物を通して広く環境全般を学んでいただく環境学習施設を整備するなど、県民の安全かつ快適な生活環境づくりに大きく寄与するものであって、全国的なモデルとなることを目指しています。